

新町長による施策がスタート

報告 議会の動き

新たな課題に対処

教育委員会の事務局体制	人材確保は
10月28日、全員協議会が開催され、教育委員会の事務局体制を平成18年度以前の教育次長制に戻したいとの説明がありました。 現行の主幹制は、副主幹が教育長から直接の指示となるため主幹が全体を統括することができません。 教育長が不在でも責任のある組織体制でなければならぬとのことでした。 ※教育次長は、教育長が不在時の職務代理者となります。	11月13日、臨時議会が開催され、白鷹町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正（給料月額を町長50%、副町長40%削減）を全会一致で可決しました。 議員からの「副町長の給料の大額な削減は、人材確保の面で問題が生じるのでないですか。」との質問に、町長は「私の考えに同意してくださる方を選任するので、何も問題は生じないと思います。」と答えました。



熱心な議会傍聴



文化交流センター あゆーむ

12月定例議会日程	
月 日	会 議
12月 2日(火)	議会運営委員会
12月 3日(水)	議会広報特別委員会
12月 9日(火)	本会議、一般質問
12月10日(水)	議会運営委員会 本会議、一般質問 市町村合併検討特別委員会
12月12日(金)	総務厚生常任委員会
12月16日(火)	産建文教常任委員会
12月17日(水)	鈴貝まちづくり事業調査特別委員会
12月18日(木)	議会運営委員会 本会議 議会広報特別委員会

- 定例議会は、12月9日から18日までの10日間の会期で開かれました。
- 本議会に提出された主な議案は、
 - ①出産育児一時金の見直しに関する条例など条例4件、
 - ②緊急経済対策などを実施する20年度各会計補正予算など審議の結果原案のとおり可決されました。
- 請願は、継続審査となっていた1件と新たな1件が採択されました。
- 一般質問は、6名の議員が当面する町の問題点や課題をただしました。
- 梅津正夫氏の辞職にともなう後任の監査委員に、小林泰史氏を全会一致で同意しました。
- 平成21年度、荒砥高等学校への入学者確保に向けた緊急対策プロジェクト事業の実施を了承しました。

町内の景況を受けて 緊急経済対策など 補正予算で対応